

市民・事業者・行政が協働して環境保全都市を実現するひらかた環境ネットワーク会議会報誌

NO. 49

春号

平成 28 年
(2016)

環境ひらかた



環境といえばエコよく聞く言葉ですが 「エコ」って何でしょう？

環境の話題になると「エコ」という言葉がよく出てきますが、そもそも「エコ」って何でしょう。その語源は英語のエコロジー (ecology) からきています。エコロジーとは生態学という意味で、生態学というのは「生物と環境の間の相互作用を扱う学問分野」だそうです。

私たちは日々いろいろなもの、例えば、人、植物、動物、微生物、そして空気や水や日光などの非物的環境等々に関わって生きています。エコというのは、これらの関わり、まとめ（生態系）を維持、回復し守っていく事だと思います。

エコというと自然と人間の関係だけで考えてしまいがちですが、それだけでなく「人間と人間」「自然と自然」等も含めたもっと大きな感覚で、みんなが過ごしやすい環境を作ることなのです。

エコロジーはエコノミー！環境と経済はつながっている！！

もう一つ「エコ」といわれていることがあります。エコノミー (economy) つまり経済のことも「エコ」と言っています。どちらもエコなのです。

だからなのか、実は環境と経済はつながっていて、どちらか一方だけが発展してもうまくいきません。「エコ」という言葉が使われる背景には、環境問題を世界中で解決していくことで、世界の経済も発展し、人々が安全で豊かな生活をおくれるようにとの思いが込められているのかもしれません。

まさにエコロジーはエコノミーですね。

エコにつながるエコロジーとは？

具体的にどのような事があるのか2・3面をみて一緒に考えてみましょう。

*****目次*****

エコって何でしょう？	P 1
エコにつながるエコロジーとは	
ひらかたエコフォーラム 2016 報告	P 2・3
各部会報告	P 4・5
「お知らせコーナー」	P 6
環境トピックス VOL. 15	P 7
シリーズ「地域の環境人登場」	P 8

エコを考えながら

エコにつながる行動って？

エコにつながるエコロジーって、どんなことがあるでしょう。

大きなキーワードは「環境への負担を減らす」「自然を保護する」の2つ。

具体的にどのような事があるのか一緒に考えてみましょう。

- ゴミになるペットボトル、缶類は極力買わないようにする

- ごみの分別をしっかりとする
- リサイクルできるものはきちんとする

- 食べ残しや油を流さない

- 部屋の掃除にほうきと雑巾を活用

- リサイクルできる商品を選ぶ

- ティッシュ、トイレトペーパーは再生紙 100%の物を買う

- エコマーク、グリーン購入マークがついている商品を選ぶ

- 食材は必要な分だけ買う
- 予算を決めて買う

- 暖房は控えめに、
- 冷房は 28℃に設定する

- 買い物には、マイバックを持参して袋は断る

- 過剰包装なども、できるだけ断る



- 無駄な買い物をしない

- 使い捨て商品ではなく長持ちしそうな商品を買う

- テレビをつけっぱなしにしない

ひらかたエコフォーラム2016報告

こんな取り組み、あんな取り組み、聞いて、見て、知って もらえたかな！？

2月6日、メセナひらかたで、楽しみながら学べる環境イベント「ひらかたエコフォーラム 2016」を新市長の来場も得て開催しました。「こんな取り組み！あんな取り組み！聞いて 見て 知って！」を合言葉に取り組み事例や、発表、展示などで、いろいろな情報を発信しました。

快適に暮らす！

- 
- A cartoon illustration of a young boy with brown hair, wearing a green long-sleeved shirt. He is pointing his right index finger at a yellow light switch. A speech bubble above the switch contains the word "OFF". Three red lines radiate from the switch, indicating it is being turned off.

學校園環境表彰



できればもっと多くの人たちにも聞いて
もらいたかったです。



3



部会活動紹介

ひらかた環境ネット会議では、それぞれテーマごとに部会を結成し、主体的に活動を行っています。

公共交通部会

枚方市総合交通計画策定に参加します

枚方市総合交通計画策定のための協議会委員と、ワークショップのメンバーとして参加することになりました。総合交通計画は、都市全体の構造を見直し、目指すべき都市像のマスタープランとなる「立地適正化計画」とリンクしながら検討されるそうです。まちづくり計画あつての交通計画。また、現状の交通に関する課題にどう応えるか、そして過度にクルマに依存することなく、高齢者からこどもまで、みんなが利用出来、枚方市の活性化にもつながる機能的な交通計画の策定に向け、総合交通計画協議会委員として、またワークショップ参加者として、努力していききたいと思います。

自然エネルギー部会

新年度も実施「自然エネルギー学校」

参加者には毎回好評をいただいている「自然エネルギー学校」を新年度も開講します。現在どのような企画にすればいいか、部会員一同頭を突き合わせて検討しているところです。「こんな話が聞きたい」「こんな施設を見てみたい」といったご希望があればお聞かせください。

環境ミニ講座 2015也大盛況!! 毎日の生活に生かせる小さなエコを体験***



家庭に眠っているワイヤーハンガーをリメイク！キルト芯に



おしゃれなハンガーに変身したね



ラップやFAXなどの芯を再利用。



芯に巻く布の選び方で全然違う！センスの良さが問われます(笑)



平和への願いを新たに!! 歴史・環境ウォーク

小雪が舞う寒い日となった3月1日、まちづくり部会では今年度最後のイベント「歴史・環境ウォーク」を開催しました。参加者はスタッフを含め36名。4班に分かれての行動です。「歴史・環境ウォーク」はボランティアガイドの案内のもと、枚方の街を歩き、沿道の歴史や街並みをたどりながら、今後残したいと思う風景を考えていただくという取り組みです。

3月1日は、旧陸軍の工^{こうしょう}廠である禁野火薬庫が爆発事故を起こした日であり、現代では「枚方市平和の日」。当日は平和の日に合わせて百済寺から御殿山を巡るコースで、戦争遺跡を観察し平和について考えながらの散策は、皆さんにとって感慨深いものがあったようです。特に禁野火薬庫の土塁、火薬庫引込み線跡地の平和ロード、爆発時の殉職者の方を祀っている記念碑などを訪れた参加者は「今日、ここに来てホントに良かった」と今の平和をかみしめていました。また百済寺跡公園や渚院跡では、遥か昔のロマンに思いをはせました。



一連の「京街道ウォーク」も次回が最後となりますが、この間実施してきた歴史ウォークの参加者の皆様から寄せられたご意見をもとに「ガイドブックには載っていない「枚方歴史こぼれマップ(仮称)」を作成します。出来上がりしましたらぜひ手に取ってみてください。



新年度も楽しい講座を企画中! 乞ご期待!! 毎月最終木曜日 13:30~15:00 サブリ村野南館 2F「環境情報コーナー」



ごみの分別は難しい! 勉強になりました。でも何といってもごみになるようなものは持ち込まないことですね



おいそうなマグネットが完成しました!



意外と簡単!! 帰ってまた作りた いね♪

火を使わず、少ないエネルギーでつくるエコクッキング!



チロルチョコの包装紙を使って、キュートなマグネットを作りました。



プラスチック製品でもプラに分別できないものがあります。正しいゴミの分別を学びました。



お知らせコーナー

このコーナーの情報に関する申し込み、お問い合わせはひらかた環境ネット会議事務局までご連絡ください。 ☎072-847-2286

◆◆◆エコキャップ・プルタブの回収報告◆◆◆

回収にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

●エコキャップ H28 年 2 月搬入分



116,100 個 (累計 1,978,422 個)

CO2 累計 15,472.26 kg

*キャップ 1 kg を焼却した時に出る CO2 の量は約 3.15 kg です。

ポリオワクチン 約 145 人分(今回搬入分)

*キャップ約 2 kg (約 800 個) で 1 人分のワクチンが購入できます

※エコキャップの売却益は、ポリオワクチンの購入資金や被災者支援として寄付されます

** ホームページをリニューアルしました **



NPO 法人ひらかた環境ネットワーク会議のホームページをリニューアルしました。

新しく会員のページをつくり、スケジュールや会員の方へのお知らせ・お願いを載せています。

これから、もっと充実させていきたいと思っておりますので、ご意見やご要望があれば、事務局までご連絡ください。

平成 28 年度 通常総会のお知らせ

平成 28 年度総会を下記の日程で開催いたします。後日改めて議案書と一緒に案内状をお送りいたしますが、予定に入れていただき、ぜひご出席のほどよろしくお願いいたします。

目下、総会記念イベントを何にするか検討中です。お楽しみに！

記

日時：6 月 4 日(土) 午後 1:30～ *受付は午後 1:00～

場所：サプリ村野南館 2 階 環境保全研修室

会員証がお手元に届きます

新年号でお知らせしておりました会員証を 4 月より順次お手元にお届けいたします。写真つき会員証用の写真の提出期日は過ぎていますが、今ならまだ間に合います！ご希望の方はたて 3 cm × よこ 2.4 cm の写真またはデータを環境ネットワーク事務局まで送ってください。

私達を取り巻く環境は日々変化しています。最近の環境問題や、環境に関する事柄について「知ってほしい・知らせたい」情報などをこのコーナーで伝えていきます。今回のテーマは、「電気の自由化スタート」「高浜原発再稼働差し止め仮処分決定が意味するところ…」です。

◆ 電力の自由化スタート

いよいよ電力の自由化が4月1日よりスタートしました。

昨年末より、新聞やテレビ等メディアで様々な情報が流れていますが、多くの消費者にとって一番の関心事は「電気代は安くなるか」「どこと契約すれば得か」といったところに偏っているように見えます。しかし本当にそれだけでいいのでしょうか。日本に先駆け、1999年に電力の自由化を行ったイギリスでは、様々な料金プランが乱立し、2010年末には約400種類にまでなったそうです。選択肢が増えて一見よさそうに見えますが、日本でかつて電話の自由化の時に見られたような混乱が起こることが懸念されます。

そして何より問題は「電源構成」の情報が示されないところにあります。私たち消費者が、再生エネルギーを供給する電力会社を選択したいと思っても、現時点では難しく、消費者団体も要望しているように、一刻も早い表示の義務化が望まれます。

◆ 高浜原発再稼働差し止め仮処分決定が意味するところ…

3月9日、大津地裁が関西電力高浜原子力発電所3、4号機の運転差し止め決定を下したニュースは、まだ記憶に新しいことと思います。差し止め決定を受けた2基は、2015年2月に国の安全審査に合格し3号機は今年1月に再稼働、4号機は翌2月に再稼働しながら、直後にトラブルが発生したため停止していましたが、今回の仮処分決定により2機はいずれも運転停止の状況に追い込まれたわけです。しかしこの運転差し止めの仮処分決定を大津地裁が行ったことについて、菅義偉官房長官はその日の午後の会見で「原子力規制委員会の新規制基準に適合する原発の再稼働を進める（国の）方針に変わりはない」との考えを示しました。更に「国は当事者ではなく、あくまでも仮の処分であることから、当事者である関西電力が今後の対応を決める。国としても注視していきたい」と語りました。国として進めてきた原発政策に対して、このような発言が出ることに憤りを覚えるのは私だけでしょうか…。

地域の環境人 登場!!



大絵図で伝える温暖化対策の知恵

地球温暖化とヒートアイランド現象が重なって、都市化された地域の暑熱環境は厳しさを増しています。

平成 25 年度から平成 27 年度までの 3 年間、環境省の「ヒートアイランド適応策モデル事業」のモデル地区として、枚方市岡本町地区が全国 2 か所のうちの一つに選ばれ、様々な取組みがなされてきました。その一つが「ふるさと絵図」作りの取り組みです。これは、地元ならではの暑さ対策を地域文化と共に根付かせようと、町の暮らしを振り返り、地域の知恵や文化を絵に描いて伝えようというものです。地域の自治会館では、皆が集まり昭和 30 年頃の様子を話しあい、題材を決め、横幅 270cm、高さ 180cm の大画面に描いていきます。

道路がまだ砂ぼこりを立てていた時代、電気を使わずに日本人はどの様に「涼」をとっていたのでしょうか。舗装されていない道路への打ち水、川でザリガニを釣り、風鈴を聞きながら涼み、蚊帳(カヤ)を張って夜風にあたりながら寝る。その様子から、今でも役立つ温暖化対策のヒントを知ることができます。

昔の街並みを背景に春夏秋冬の行事の様子も描かれています。絵図は完成後、地域の集会所に飾られ、描かれた絵を入口に、昔の「涼」を取る知恵や、電気がなくても豊かな生活の様子を子ども達に伝えていきます。ふるさとを描く絵図作成は他の地域でも取り組まれているのですが、これだけ大きいものは珍しく、大阪でははじめてです。



まち中のホットなエコ情報を紹介するコーナーです。エコな取り組みや頑張っている人、環境への関わりや思い、日常の中での関心毎などをお寄せください。*200~400 字程度（原稿は紙面の都合で加工させていただく場合がありますのでご了承下さい。）*写真、イラストもどうぞ *掲載の方には記念品を進呈

ひとこと



暖かかった今年の冬ですが、春になってくるとやはり気分が違います。小鳥の鳴き声、木々のつぼみの膨らみ、温かい春風にああ春が来たなと嬉しい気持ちになります。一方で、年度末の事務局は、大忙しです。どこも同じだとは思いますが、“締め”の時期はやっぱり大変ですね。その中でも、今年度の活動を振り返ると「あれも今年だった、こんなこともしたなあ」と盛りだくさんで皆さんがいきいきと活躍されていた姿が思い出されます。来年度もよろしくをお願いします。

三

ひらかた環境ネットワーク会議 会報「環境ひらかた」第49号

平成 28 年 4 月 1 日発行（年 4 回発行）

発行：（特活）ひらかた環境ネットワーク会議



〒573-0042 大阪府枚方市村野西町 5 番 1 号

サブリ村野内（旧村野小学校）

電話 072-847-2286

FAX 072-807-7873

E メール jimukyoku@hirakata-kankyou.net

ホームページ <http://www.hirakata-kankyou.net>

発行責任者：伊丹 均 編集責任者：丸井 晶子